

目次

まえがき 2

第1章 とても貧しかった幼少期に、私の礎が築かれた 9

- 1 生活保護を受け、1日30円で生活した小学校時代 11
- 2 いじめられたことだった私の将来の夢はなぜか、社長になることだった 15
- 3 ある事件がきっかけとなり、転機を迎えた中学時代 17
- 4 生徒会副会長にまでなった高校時代。これで私の礎は完成した 21



第2章

私の人生で大切にしていること

- 1 子どもは人類の宝である …………… 29
- 2 私が関わるすべての人を幸せにしたい …………… 34
- 3 当たり前を当たり前と思わない生き方 …………… 39
- 4 「わからない」を「わかる」に変える努力 …………… 44
- 5 すべてのことに感謝と愛を込めて …………… 48

第3章

家を持つことの素晴らしさ

- 1 家を建てる過程を子どもに見せることが教育につながる …………… 57
- 2 家があることで夢を持つことができる …………… 62
- 3 家があることで心にゆとりが生まれ、人間としての真の温かさが生まれる …………… 67
- 4 家があり、家庭があることで感謝の気持ちが醸成される …………… 70



第4章

お客さま視点に立った住宅会社の選び方

5 家があるから新たな人生もスタートできる ……………

74

1 こんなことだから住宅業界は全然よくなるらない ……………

81

2 駄目な住宅会社の経営者の特徴 ……………

86

3 こんな言葉にだまされてはいけない ……………

92

4 住宅会社を知るためのチェックポイント ……………

98

第5章

だから私は自信を持って家を勧めます

1 デザインハウス甲府のこだわり ……………

107

2 貧乏だった私だから建てることのできる家 ……………

113

105



3	こうしてローコスト高品質住宅が生まれた	117
4	お客さまの家に関する「わからない」をすべて解消	122
5	私が目指している明るい未来とは	125

あとがき	129
------	-----

